

～人と人とのふれあいを大切にした町民が主役のまちづくり～



本町では、すべての町民の皆さまが安全に安心して暮らせるまちづくりの実現を目指し、「第6次那須町振興計画」に基づき町政の運営を行い、町民の皆さまと共に邁進してまいりました。

この間、少子高齢化の進展、地球規模での環境問題の深刻化や地域経済の停滞などにより、本町を取り巻く環境も刻々と変化しております。

また、東日本大震災及び原発事故による被害など、これまでに経験したことのない事態に直面し、想定し得ない新たな問題も多く発生いたしました。

私たちがこれまでの経験や知識だけでは解決できない課題も多くなってきておりますが、社会経済情勢や町民ニーズの変化・多様化を的確にとらえた行政サービスを提供し、先を見据え、あらゆる問題に対し柔軟に対応していける町政運営が今、求められております。

このような状況を踏まえ、今後の10年に向かって歩み出すための、新たな町の将来ビジョンとなる「第7次那須町振興計画」を策定いたしました。

新しい計画では、本町の強みや弱みなどを踏まえつつ、行政と町民の皆さまが一体となって“まちづくり”に取り組んでいくための目標として、町の将来像を「みどり輝き活気と笑顔あふれるまち ふるさと那須」と設定いたしました。

これから先、行政として最大の課題となります、人口減少や少子高齢化といった構造的な問題に対して、町として真摯に受け止め、定住（移住）対策や子育て支援対策を重点的かつ効果的に実施していきたいと考えております。

さらには、環境の保全はもとより、地域経済の活性化や教育環境及び地域福祉の充実、文化振興やスポーツツーリズムを推進することで、多世代から選ばれる“まち”の実現を図ってまいりたいと考えております。

今後もさらなる町の発展に向け、人と人とのふれあいを大切にした「町民が主役のまちづくり」を共に進めてまいりたいと考えておりますので、一層のご理解ご協力をお願いいたします。

おわりに、本計画の策定にあたりまして、ご意見やご提案をいただきました多くの町民の皆さま、関係各機関の皆さま、並びに、振興計画策定懇談会、企画審議会の委員の皆さまをはじめ、ご協力をいただきました全ての皆さまに心より感謝申し上げます。

平成28年3月

那須町長 高久 勝